Asset Management One

運 用 報 告 書（全体版）

第５期<決算日2019年３月25日>

新光シラー・ケープ米欧株式戦略ファンド（リスク・コントロール付）為替ヘッジありコース

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2014年３月24日から2024年３月22日まで。	
運用方針	主として米国および欧州の株式を投資対象とする業種別上場投資信託証券に実質的に投資し、投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主要運用対象	当ファンド	新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）受益証券。
	新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）	米国および欧州の株式を投資対象とする業種別上場投資信託証券を主要投資対象とします。なお、個別の株式に投資する場合もあります。
組入制限	当ファンドの新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）組入上限比率	制限を設けません。
	新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）の株式組入上限比率	制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向などを勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>
コールセンター：0120-104-694
受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新光シラー・ケープ米欧株式戦略ファンド（リスク・コントロール付）為替ヘッジありコース」は、2019年３月25日に第５期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社
東京都千代田区丸の内1-8-2
http://www.am-one.co.jp/

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S＆P500種株価指数（配当込み、円換算）		MSCI欧州株価指数（配当込み、円換算）		投資信託証券組入比率	株式先物比率	債券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率		期中騰落率		期中騰落率				
	円	円	%		%		%	%	%	%	百万円
（設定日）2014年3月24日	10,000	－	－	343,108.63	－	891,569.00	－	－	－	－	1,919
1期（2015年3月23日）	11,519	80	16.0	465,077.34	35.5	1,033,767.96	15.9	86.9	7.0	－	2,297
2期（2016年3月23日）	11,039	0	△ 4.2	432,365.33	△ 7.0	865,999.86	△16.2	87.7	7.1	－	852
3期（2017年3月23日）	12,692	100	15.9	502,735.78	16.3	946,845.46	9.3	89.3	6.0	－	447
4期（2018年3月23日）	12,840	50	1.6	543,277.17	8.1	1,031,423.81	8.9	92.6	－	－	335
5期（2019年3月25日）	12,901	20	0.6	615,001.41	13.2	1,048,018.67	1.6	95.0	－	－	235

※基準価額の騰落率は分配金込み。
※△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。
※株式先物比率は、買建比率－売建比率。
※投資信託証券組入比率、株式先物比率および債券組入比率は実質比率を記載しております。
※Ｓ＆Ｐ500種株価指数（配当込み、円換算）、ＭＳＣＩ欧州株価指数（配当込み、円換算）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。同指数はそれぞれＳ＆Ｐ500種株価指数（配当込み）、ＭＳＣＩ欧州株価指数（配当込み）をアセットマネジメントOneが円換算しております。
※ベンチマークとは、ファンドの運用成果の評価基準（目標基準）となる指標をいい、約款または投資信託説明書（目論見書）において、その旨の記載があるものを指します。
※Ｓ＆Ｐ500種株価指数は、Ｓ＆Ｐダウ・ジョーンズ・インデックスＬＬＣまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。
Ｓ＆Ｐダウ・ジョーンズ・インデックスＬＬＣ、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズＬＬＣまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、Ｓ＆Ｐ500種株価指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
※ＭＳＣＩ欧州株価指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

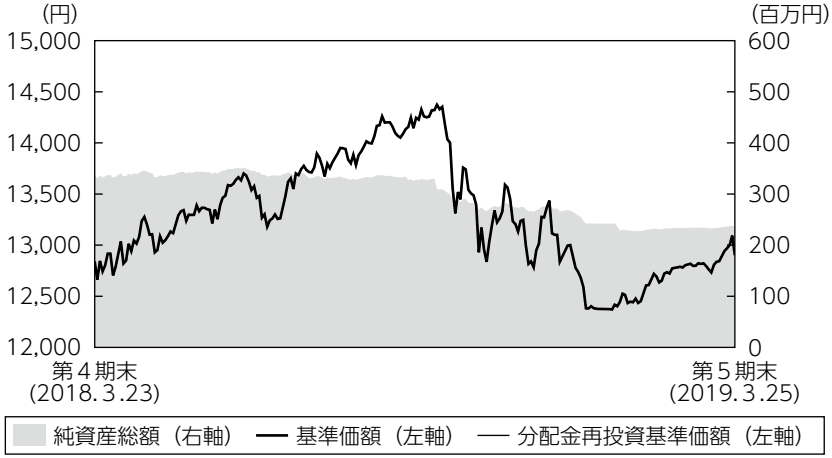
○当期中の基準価額と市況等の推移

年　月　日	基準価額		S＆P500種株価指数（配当込み、円換算）		MSCI欧州株価指数（配当込み、円換算）		投資信託証券組入比率	株式先物比率	債券組入比率
		騰落率		騰落率		騰落率			
	円	%		%		%	%	%	%
（期　首）2018年３月23日	12,840	－	543,277.17	－	1,031,423.81	－	92.6	－	－
３月末	12,917	0.6	549,599.71	1.2	1,049,772.42	1.8	93.7	－	－
４月末	13,087	1.9	571,857.85	5.3	1,109,122.62	7.5	96.2	－	－
５月末	13,348	4.0	581,953.71	7.1	1,072,801.82	4.0	95.9	－	－
６月末	13,243	3.1	590,995.48	8.8	1,065,709.18	3.3	97.8	－	－
７月末	13,672	6.5	613,087.14	12.8	1,122,300.67	8.8	97.5	－	－
８月末	14,199	10.6	636,312.72	17.1	1,104,553.67	7.1	97.4	－	－
９月末	14,319	11.5	654,528.90	20.5	1,137,263.86	10.3	97.2	－	－
10月末	13,035	1.5	601,599.74	10.7	1,018,915.28	△ 1.2	98.4	－	－
11月末	13,271	3.4	616,538.11	13.5	1,033,468.76	0.2	96.9	－	－
12月末	12,383	△ 3.6	549,110.34	1.1	932,344.61	△ 9.6	－	－	52.3
2019年１月末	12,529	△ 2.4	581,475.94	7.0	996,342.99	△ 3.4	49.7	－	－
２月末	12,797	△ 0.3	617,609.10	13.7	1,052,656.21	2.1	50.0	－	－
（期　末）2019年３月25日	12,921	0.6	615,001.41	13.2	1,048,018.67	1.6	95.0	－	－

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
※株式先物比率は、買建比率－売建比率。
※投資信託証券組入比率、株式先物比率および債券組入比率は実質比率を記載しております。

運用経過の説明

基準価額等の推移



第５期首：　12,840円
第５期末：　12,901円
（既払分配金20円）
騰　落　率：　　0.6%
（分配金再投資ベース）

（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
（注４）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示してあります。
（注５）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

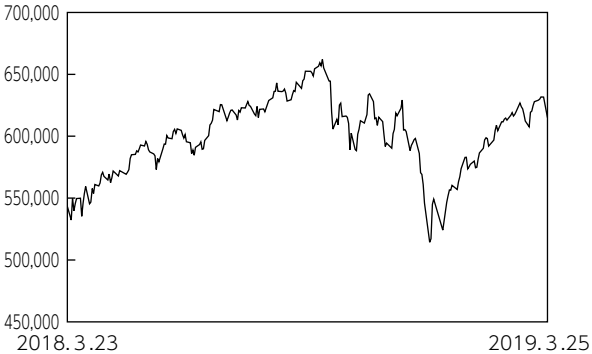
米国および欧州の株式を投資対象とする業種別ＥＴＦに投資を行う、新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）（以下「マザーファンド」）を、期を通じて高位に組み入れました。こうした運用の結果、米国などの株式市場が上昇したことから、基準価額は値上がりしました。

投資環境

●米国株式市場

米国市場は米中貿易摩擦が警戒されながらも、良好な企業決算などを背景に堅調な展開となりましたが、2018年10月には米国長期金利の上昇が嫌気され急落しました。12月に実施された利上げも更なる下落を招きましたが、その後は反発し、2019年１月には利上げ休止が示唆されたことに加え、米中通商協議の進展期待などから回復基調が続きました。

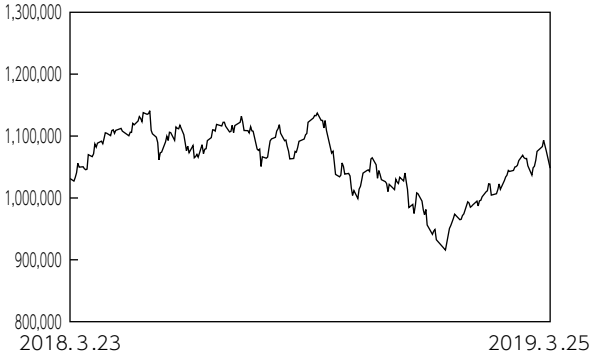
Ｓ＆Ｐ500種株価指数（配当込み、円換算）の推移



●欧州株式市場

欧州市場は英国のＥＵ（欧州連合）離脱問題やイタリアの財政懸念などが足を引っ張る局面はあったものの、米国市場の値上がりやＥＣＢ（欧州中央銀行）による域内銀行支援に対する期待などから値上がりしました。

ＭＳＣＩ欧州株価指数（配当込み、円換算）の推移



ポートフォリオについて

●当ファンド

・マザーファンドへの投資を通じて、主として、米国および欧州の株式を投資対象とする業種別ＥＴＦに実質的に投資を行うことにより、投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。
・マザーファンドの組み入れは、期を通じて98％程度とし、高位を維持しました。
・期を通じて為替ヘッジを行いました。
・このような運用の結果、期首12,840円でスタートした基準価額は値上がりし、12,921円（分配金込み）で期末を迎えました。

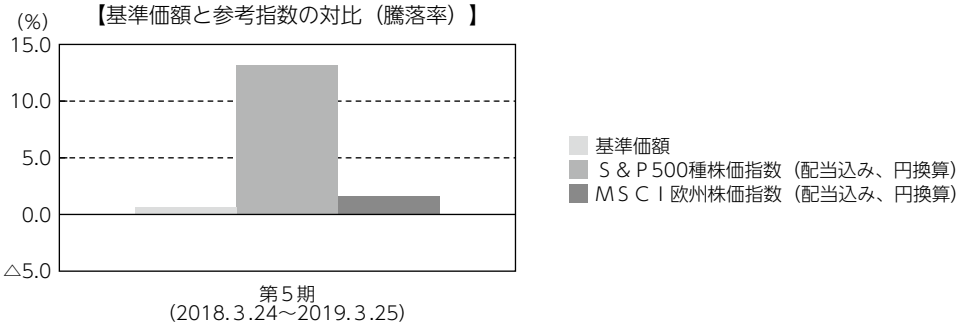
●新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）

・米国および欧州の株式を投資対象とする業種別ＥＴＦに投資を行いました。
・業種別ＥＴＦへの投資にあたっては新光シラー・ケープ米欧株式戦略を構成する３つの戦略「セクター・アロケーション戦略」、「カントリー・アロケーション戦略」および「リスク・コントロール戦略」を活用し、中長期的なトータル・リターンの向上を目指して運用を行いました。
・セクター・アロケーション戦略においてはケープ・レシオ（景気循環調整後ＰＥＲ（株価収益率））を用いて、米国および欧州の株式の中から、それぞれ割安な４セクターを選定しました。
・カントリー・アロケーション戦略では米国および欧州のＯＥＣＤ（経済協力開発機構）景気先行指数の動向を基に、米国および欧州への実質的な投資比率を機動的に変更しました。
・リスク・コントロール戦略ではＶＩＸ指数（１ヵ月先までの予想変動率）、ＶＸＶ指数（３ヵ月先までの予想変動率）を日々計測し、リスク・コントロールを実施する条件に達した2018年12月から2019年１月にかけて当戦略を実施しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

【基準価額と参考指数の対比（騰落率）】



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	第５期 2018年３月24日 ～2019年３月25日
当期分配金（税引前）	20円
対基準価額比率	0.155％
当期の収益	20円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,901円

（注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
（注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
（注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド
　引き続きマザーファンドの高位組み入れや、為替ヘッジを継続します。

●新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）
　引き続きケープ・レシオを用いて、米欧株式市場の中からそれぞれ割安と思われるセクターへの投資を行います。またＯＥＣＤ景気先行指数やＶＩＸ指数等の動向に応じて、機動的に組入比率の調整を行います。

○１万口当たりの費用明細

項目	当期 (2018年３月24日 ～2019年３月25日)		項目の概要
	金額	比率	
(ａ) 信託報酬	228円	1.727%	(ａ) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,233円です。
(投信会社)	(122)	(0.923)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(101)	(0.760)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(　6)	(0.043)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ) 売買委託手数料	11	0.081	(ｂ) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(投資信託証券)	(11)	(0.081)	
(ｃ) 有価証券取引税	0	0.002	(ｃ) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(　0)	(0.002)	
(ｄ) その他費用	4	0.027	(ｄ) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(　2)	(0.017)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(　0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(　1)	(0.006)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	243	1.837	

（注１）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注２）金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。項目ごとに小数点以下第４位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年３月24日～2019年３月25日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）	－	－	79,872	129,000

○利害関係人との取引状況等

（2018年３月24日～2019年３月25日）

利害関係人との取引状況

＜新光シラー・ケープ米欧株式戦略ファンド（リスク・コントロール付）為替ヘッジありコース＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	3,512	349	9.9	3,391	341	10.1

＜新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	5,000	523	10.5	6,381	526	8.2

平均保有割合6.5％

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、みずほ銀行です。

○組入資産の明細

（2019年３月25日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）	222,984	143,111	225,429

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2019年３月25日現在）

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）	225,429	94.9
コール・ローン等、その他	12,191	5.1
投資信託財産総額	237,620	100.0

※外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年３月25日における邦貨換算レートは１米ドル＝109.91円、１ユーロ＝124.09円です。
※新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、99.3％（3,680,553千円）です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年３月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	**456,180,449円**
コール・ローン等	10,201,652
新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド(リスク・コントロール付)(評価額)	225,429,956
未収入金	220,548,841
(B) 負債	**221,167,502**
未払金	218,571,970
未払収益分配金	364,330
未払信託報酬	2,226,448
未払利息	20
その他未払費用	4,734
(C) 純資産総額(A-B)	**235,012,947**
元本	182,165,042
次期繰越損益金	52,847,905
(D) 受益権総口数	**182,165,042口**
１万口当たり基準価額(C/D)	**12,901円**

○損益の状況（2018年３月24日～2019年３月25日）

項目	当期
(A) 配当等収益	**△ 3,998円**
その他収益金	1,902
支払利息	△ 5,900
(B) 有価証券売買損益	**6,591,829**
売買益	47,866,516
売買損	△41,274,687
(C) 信託報酬等	**△ 5,169,908**
(D) 当期損益金(A+B+C)	**1,417,923**
(E) 前期繰越損益金	**45,341,466**
(F) 追加信託差損益金	**6,452,846**
(配当等相当額)	(3,005,564)
(売買損益相当額)	(3,447,282)
(G) 計 (D+E+F)	**53,212,235**
(H) 収益分配金	**△ 364,330**
次期繰越損益金(G+H)	**52,847,905**
追加信託差損益金	6,452,846
(配当等相当額)	(3,005,747)
(売買損益相当額)	(3,447,099)
分配準備積立金	46,395,059

・**信託報酬等**には、消費税相当額を含めて表示しております。
・**追加信託差損益金**とは、追加設定をした金額のうち元本を上下する額を処理する項目で配当等相当額と売買損益相当額にわかれます。

注記事項

・信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額
　期首元本額　261,182,529円
　期中追加設定元本額　224,309円
　期中一部解約元本額　79,241,796円
・分配金の計算過程
　計算期間末における費用控除後の配当等収益（491,625円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（926,298円）、信託約款に定める収益調整金（6,452,846円）及び分配準備積立金（45,341,466円）より分配対象収益は53,212,235円（１万口当たり2,921.07円）であり、うち364,330円（１万口当たり20円）を分配しております。

○分配金のお知らせ

１万口当たり分配金（税込み）	20円

１．分配金のお支払いは、決算日から起算して５営業日までに開始いたします。
２．自動継続投資契約を結んだ方のお手取り分配金は、決算日の基準価額（分配落ち）にもとづき、それぞれの口座に再投資いたしました。
３．分配金は普通分配金に課税されます。
４．元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

※分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）

第５期　運用報告書

（決算日　2019年３月25日）

『**新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）**』は、去る2019年３月25日に第５期の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をお知らせいたします。

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則、無期限です。
運用方針	投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。
主要運用対象	米国および欧州の株式を投資対象とする業種別上場投資信託証券（以下「業種別ＥＴＦ」といいます。）を主要投資対象とします。なお、個別の株式（以下、業種別ＥＴＦとあわせて「業種別ＥＴＦ等」といいます。）に投資する場合もあります。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	運用による収益は、信託終了時まで投資信託財産中に留保し、期中には分配を行いません。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S＆P500種株価指数（配当込み、円換算）		MSCI欧州株価指数（配当込み、円換算）		投資信託証券組入比率	株式先物比率	債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率		期中騰落率		期中騰落率				
（設定日）	円	%		%		%	%	%	%	百万円
2014年3月24日	10,000	－	343,108.63	－	891,569.00	－	－	－	－	36,500
1期（2015年3月23日）	13,099	31.0	465,077.34	35.5	1,033,767.96	15.9	87.7	7.1	－	50,348
2期（2016年3月23日）	12,018	△ 8.3	432,365.33	△ 7.0	865,999.86	△16.2	91.5	7.5	－	11,539
3期（2017年3月23日）	14,069	17.1	502,735.78	16.3	946,845.46	9.3	92.7	6.2	－	6,679
4期（2018年3月23日）	14,279	1.5	543,277.17	8.1	1,031,423.81	8.9	97.5	－	－	4,652
5期（2019年3月25日）	15,752	10.3	615,001.41	13.2	1,048,018.67	1.6	99.0	－	－	3,706

※△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。
※株式先物比率は、買建比率－売建比率。
※Ｓ＆Ｐ500種株価指数（配当込み、円換算）、ＭＳＣＩ欧州株価指数（配当込み、円換算）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。
※同指数はそれぞれＳ＆Ｐ500種株価指数（配当込み）、ＭＳＣＩ欧州株価指数（配当込み）をアセットマネジメントOneが円換算しております。
※ベンチマークとは、ファンドの運用成果の評価基準（目標基準）となる指標をいい、約款または投資信託説明書（目論見書）において、その旨の記載があるものを指します。
※Ｓ＆Ｐ500種株価指数は、Ｓ＆Ｐダウ・ジョーンズ・インデックスＬＬＣまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。
Ｓ＆Ｐダウ・ジョーンズ・インデックスＬＬＣ、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズＬＬＣまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、Ｓ＆Ｐ500種株価指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
※ＭＳＣＩ欧州株価指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

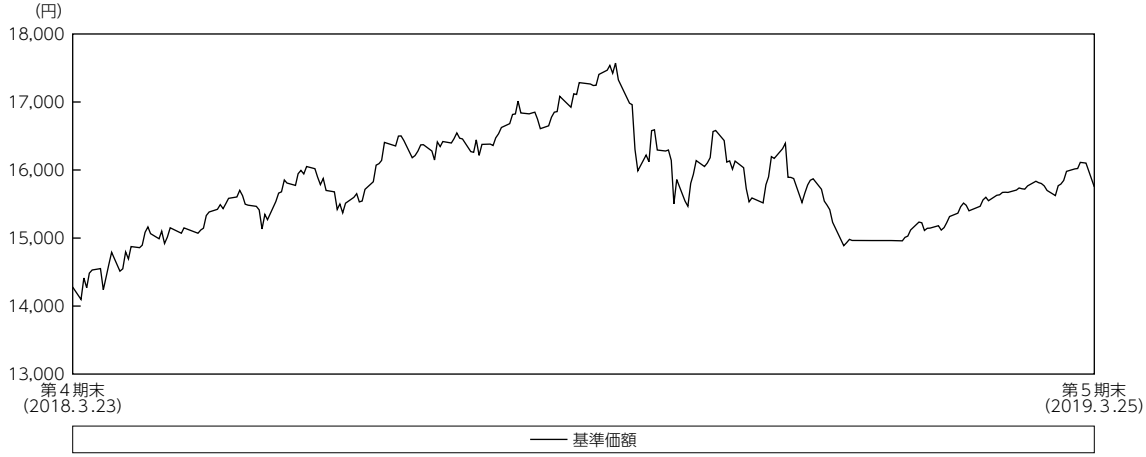
○当期中の基準価額と市況等の推移

年　月　日	基準価額		S＆P500種株価指数（配当込み、円換算）		MSCI欧州株価指数（配当込み、円換算）		投資信託証券組入比率	株式先物比率	債券組入比率
		騰落率		騰落率		騰落率			
	円	%		%		%	%	%	%
（期　首）2018年3月23日	14,279	－	543,277.17	－	1,031,423.81	－	97.5	－	－
3月末	14,530	1.8	549,599.71	1.2	1,049,772.42	1.8	97.6	－	－
4月末	15,150	6.1	571,857.85	5.3	1,109,122.62	7.5	98.8	－	－
5月末	15,346	7.5	581,953.71	7.1	1,072,801.82	4.0	99.0	－	－
6月末	15,512	8.6	590,995.48	8.8	1,065,709.18	3.3	99.3	－	－
7月末	16,147	13.1	613,087.14	12.8	1,122,300.67	8.8	98.9	－	－
8月末	16,839	17.9	636,312.72	17.1	1,104,553.67	7.1	98.2	－	－
9月末	17,405	21.9	654,528.90	20.5	1,137,263.86	10.3	98.9	－	－
10月末	15,804	10.7	601,599.74	10.7	1,018,915.28	△ 1.2	98.2	－	－
11月末	16,170	13.2	616,538.11	13.5	1,033,468.76	0.2	99.0	－	－
12月末	14,964	4.8	549,110.34	1.1	932,344.61	△ 9.6	－	－	53.1
2019年1月末	15,226	6.6	581,475.94	7.0	996,342.99	△ 3.4	51.1	－	－
2月末	15,719	10.1	617,609.10	13.7	1,052,656.21	2.1	50.8	－	－
（期　末）2019年3月25日	15,752	10.3	615,001.41	13.2	1,048,018.67	1.6	99.0	－	－

※騰落率は期首比。
※株式先物比率は、買建比率－売建比率。

運用経過の説明

基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

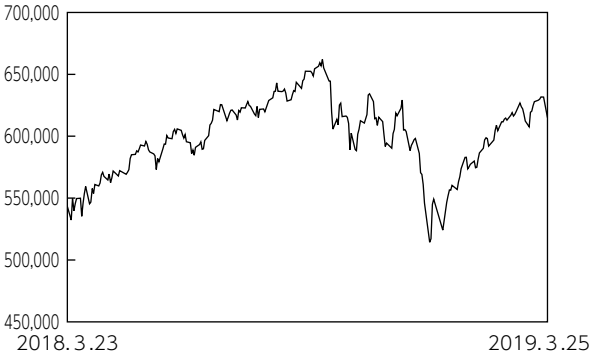
米国および欧州の株式を投資対象とする業種別ＥＴＦに投資を行い、ＯＥＣＤ（経済協力開発機構）景気先行指数やＶＩＸ指数（１ヵ月先までの予想変動率）等の動向に応じて、機動的に組入比率の調整を行いました。こうした運用の結果、米国などの株式市場が上昇したことに加え、為替市場でドル高円安となったこともプラス寄与となり、基準価額は値上がりしました。

投資環境

●米国株式市場

米国市場は米中貿易摩擦が警戒されながらも、良好な企業決算などを背景に堅調な展開となりましたが、2018年10月には米国長期金利の上昇が嫌気され急落しました。12月に実施された利上げも更なる下落を招きましたが、その後は反発し、2019年１月には利上げ休止が示唆されたことに加え、米中通商協議の進展期待などから回復基調が続きました。

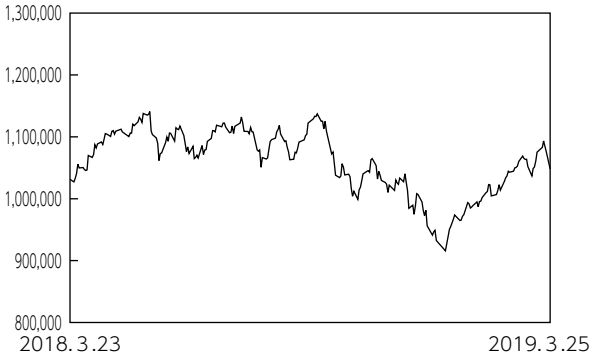
Ｓ＆Ｐ500種株価指数（配当込み、円換算）の推移



●欧州株式市場

欧州市場は英国のＥＵ（欧州連合）離脱問題やイタリアの財政懸念などが足を引っ張る局面はあったものの、米国市場の値上がりやＥＣＢ（欧州中央銀行）による域内銀行支援に対する期待などから値上がりしました。

ＭＳＣＩ欧州株価指数（配当込み、円換算）の推移



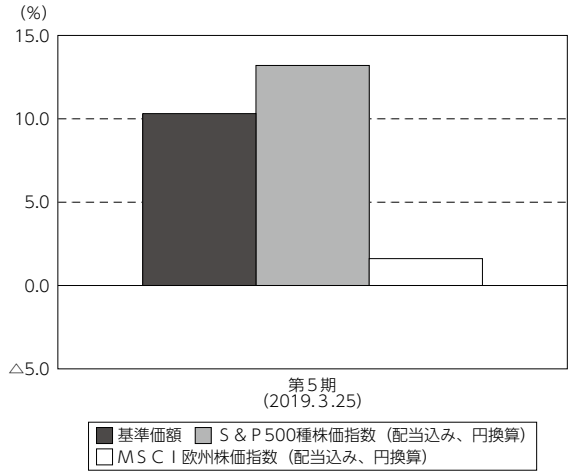
ポートフォリオについて

・米国および欧州の株式を投資対象とする業種別ＥＴＦに投資を行いました。
・業種別ＥＴＦへの投資にあたっては新光シラー・ケープ米欧株式戦略を構成する３つの戦略「セクター・アロケーション戦略」、「カントリー・アロケーション戦略」および「リスク・コントロール戦略」を活用し、中長期的なトータル・リターンの向上を目指して運用を行いました。
・セクター・アロケーション戦略においてはケープ・レシオ（景気循環調整後ＰＥＲ（株価収益率））を用いて、米国および欧州の株式の中から、それぞれ割安な４セクターを選定しました。
・カントリー・アロケーション戦略では米国および欧州のＯＥＣＤ景気先行指数の動向を基に、米国および欧州への実質的な投資比率を機動的に変更しました。
・リスク・コントロール戦略ではＶＩＸ指数、ＶＸＶ指数（３ヵ月先までの予想変動率）を日々計測し、リスク・コントロールを実施する条件に達した2018年12月から2019年１月にかけて当戦略を実施しました。
・このような運用の結果、期首14,279円でスタートした基準価額は上昇し、15,752円で期末を迎えました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。グラフは基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

【基準価額と参考指数の対比（騰落率）】



今後の運用方針

引き続きケープ・レシオを用いて、米欧株式市場の中からそれぞれ割安と思われるセクターへの投資を行います。またＯＥＣＤ景気先行指数やＶＩＸ指数等の動向に応じて、機動的に組入比率の調整を行います。

○１万口当たりの費用明細

項目	当期（2018年３月24日～2019年３月25日） 金額	比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	13	0.084	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(投資信託証券)	(13)	(0.084)	
(b) 有価証券取引税	0	0.002	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(c) その他費用	3	0.020	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.018)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(その他)	(0)	(0.003)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	16	0.106	
期中の平均基準価額は、15,734円です。			

※期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
※金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
※比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。項目ごとに小数点以下第４位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年３月24日～2019年３月25日）

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 2,040,726	千円 2,040,493

※金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

投資信託証券

	銘柄		買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ		口	千米ドル	口	千米ドル
		HEALTH CARE SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	27,990	2,292	120,070	10,543
		ENERGY SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	64,600	4,253	1,370	90
		INDUSTRIAL SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	182,520	13,190	182,520	13,274
		TECHNOLOGY SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	97,470	6,392	152,310	9,766
		CONSUMER STAPLES SELECT SECTOR SPDR ETF	238,270	12,956	307,130	16,157
		CONSUMER DISCRETIONARY SELECT SPDR ETF	21,080	2,164	95,490	10,904
		COMM SERV SELECT SECTOR SPDR ETF	289,040	13,678	199,840	8,426
	小計		920,970	54,928	1,058,730	69,163
	ユーロ		口	千ユーロ	口	千ユーロ
		フランス				
		AMUNDI ETF MSCI EUROPE CONSUMER STAPLES	12,910	4,294	11,140	3,497
		AMUNDI ETF MSCI EUROPE COMMUNICATION SER	41,490	4,368	67,550	6,893
		AMUNDI ETF MSCI EUROPE UTILITIES	21,310	4,257	19,330	3,577
		AMUNDI ETF MSCI EUROPE CONSUMER DISCRETI	18,560	3,724	13,770	2,855
		AMUNDI ETF MSCI EUROPE HEALT	34,630	7,802	19,680	4,320
		小計	128,900	24,447	131,470	21,145
	ユーロ計		128,900	24,447	131,470	21,145

※金額は受渡代金。
※単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2018年３月24日～2019年３月25日）

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	5,000	523	10.5	6,381	526	8.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、みずほ銀行です。

○組入資産の明細

（2019年３月25日現在）

外国投資信託証券

銘柄		期首（前期末）	当期末			
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
HEALTH CARE SELECT SECTOR SPDR FUND ETF		92,080	－	－	－	－
ENERGY SELECT SECTOR SPDR FUND ETF		－	63,230	4,139	454,990	12.3
TECHNOLOGY SELECT SECTOR SPDR FUND ETF		112,140	57,300	4,201	461,757	12.5
CONSUMER STAPLES SELECT SECTOR SPDR ETF		145,530	76,670	4,222	464,148	12.5
CONSUMER DISCRETIONARY SELECT SPDR ETF		74,410	－	－	－	－
COMM SERV SELECT SECTOR SPDR ETF		－	89,200	4,189	460,492	12.4
小計	口数・金額	424,160	286,400	16,753	1,841,389	
	銘柄数＜比率＞	4	4	－	<49.7%>	
(ユーロ・・・フランス)				千ユーロ		
AMUNDI ETF MSCI EUROPE CONSUMER STAPLES		8,780	10,550	3,709	460,362	12.4
AMUNDI ETF MSCI EUROPE COMMUNICATION SER		26,060	－	－	－	－
AMUNDI ETF MSCI EUROPE UTILITIES		15,810	17,790	3,727	462,484	12.5
AMUNDI ETF MSCI EUROPE CONSUMER DISCRETI		13,320	18,110	3,631	450,577	12.2
AMUNDI ETF MSCI EUROPE HEALT		－	14,950	3,679	456,551	12.3
ユーロ計	口数・金額	63,970	61,400	14,747	1,829,975	
	銘柄数＜比率＞	4	4	－	<49.4%>	
合計	口数・金額	488,130	347,800	－	3,671,364	
	銘柄数＜比率＞	8	8	－	<99.0%>	

※邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。
※比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合。
※口数および評価額は、小数表示を除き、単位未満を切り捨ててあります。比率は、小数第２位を四捨五入しています。なお、合計は、切り捨て・四捨五入の関係で合わない場合があります。

○投資信託財産の構成

（2019年３月25日現在）

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
投資信託受益証券	3,671,364	99.0
コール・ローン等、その他	35,512	1.0
投資信託財産総額	3,706,876	100.0

※外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年３月25日における邦貨換算レートは、１米ドル＝109.91円、１ユーロ＝124.09円です。
※外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は99.3%（3,680,553千円）です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 （2019年３月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	**3,706,876,361円**
コール・ローン等	35,511,506
投資信託受益証券(評価額)	3,671,364,855
(B) 負債	**51**
未払利息	51
(C) 純資産総額(A-B)	**3,706,876,310**
元本	2,353,226,449
次期繰越損益金	1,353,649,861
(D) 受益権総口数	**2,353,226,449口**
１万口当たり基準価額(C/D)	**15,752円**

○損益の状況 （2018年３月24日～2019年３月25日）

項目	当期
(A) 配当等収益	**42,987,628円**
受取配当金	43,528,202
受取利息	△ 144,291
支払利息	△ 396,283
(B) 有価証券売買損益	**461,125,719**
売買益	804,571,139
売買損	△ 343,445,420
(C) 保管費用等	**△ 907,153**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**503,206,194**
(E) 前期繰越損益金	**1,394,322,507**
(F) 追加信託差損益金	**20,342,250**
(G) 解約差損益金	**△ 564,221,090**
(H) 計 (D＋E＋F＋G)	**1,353,649,861**
次期繰越損益金(H)	**1,353,649,861**

・**追加信託差損益金**とは、追加設定をした金額のうち元本を上下する額を処理する項目です。
・**解約差損益金**とは、解約元本額と解約代金との差額で解約元本額を上（下）回って支払うため損（益）金として処理することになっております。

注記事項

・投資信託の期首元本額、期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	3,258,347,609円
期中追加設定元本額	29,657,750円
期中一部解約元本額	934,778,910円

期末元本の内訳

新光シラー・ケープ米欧株式戦略ファンド（リスク・コントロール付）為替ヘッジなしコース	2,210,114,491円
新光シラー・ケープ米欧株式戦略ファンド（リスク・コントロール付）為替ヘッジありコース	143,111,958円
合計	2,353,226,449円